

まず9月5日の初会合に希望すること

私は下段の署名欄にあるとおりの54歳の会社員です。7つの検討課題については別途、9月19日までに意見を述べたく思います。ここでは、9月5日の初会合に顔を合わせることになるのであろう合計39名の特別部会委員、臨時委員、専門委員に3つ、希望を申し述べます。

1. 9月5日の初会合で、「最終答申時期は2年後をメド」を「最終答申時期は半年後をメド」に修正していただきたい。

ドッグイヤーの時代になんて悠長なことを、との思いです。

2. 9月5日の初会合では、人間観、歴史観、国家観と地球観、そしてIT技術観について徹底的に議論し、39名の委員に共通のものを持っていただきたい。

これらについての認識が共有できたら、あとは簡単だと思います。国民の利益を最大化するにはNTTをどう料理したらよいかを考えるだけです。改定後のNTT法は、その環境変化に伴う摩擦を短期間に吸収するためのものになります。

この点についての私の意見は、「本格的な競争を経ずにNTTが2年以内に米国と同レベルのサービスができるとしたら、筍子も韓非子もそしてビスマルクもびっくりするはずだ」というものです。

3. 特別部会の命題を「すべての家庭に月5千円以下で10Mbpsの常時接続インターネット・サービスを安全確実に提供できる環境を1年から2年の内に整えるにはどうしたらよいか」に絞ってはいかがでしょうか。

以上

~~~~~  
大畠 太一郎（おおはた たいいちろう）  
~~~~~